

プレスリリース

2025年4月7日 ジュネーブ

今年も記録を更新！

「ウォッチズ・アンド・ワンダーズ ジュネーブ」は、この1週間を通じ5万5千人以上を迎え、過去最多を記録しました！3日間の一般公開日と「イン・ザ・シティ」プログラムも大成功を収め、このイベントが“絶対に外せない”存在となっていることを改めて証明しました。数々の新作と演出の豊かさは、スイス時計業界の活力を正に物語っていると言えるでしょう。

来場者数は前年から12%増の55,000人以上、リテイラーは6,000人（+5%）、報道関係者は1,600人（+7%）、一般公開日チケットは23,000枚（+21%）が販売され、数字がその成功を物語っています！

ホテル宿泊数は43,000泊（+17%）、バイヤーとの商談は12,000件（+21%）とすべての指標が大幅に増加しました。

ウォッチズ・アンド・ワンダーズ ジュネーブ財団会長、シリル・ヴィニユロンはこう語っています：

「ウォッチズ・アンド・ワンダーズは、時計メゾンが自らの世界観をビジュアルに表現し、美しい作品を見て身につけ、共通の情熱を分かち合う機会を提供しています。情報発信や仲介としての役割も果たし、業界関係者にとって必須イベントであるだけでなく、各ブランドの表現の場として確固たる地位を築いています。」

今年のクリエイションの勢いは、新作発表の数やバリエーションにも反映されています。アーカイブからブランドの遺産を蘇らせるブランドもあれば、アイコン的なコレクションを強調するブランドもありました。特にジュエリーウォッチ分野では、女性向けモデルが注目を集めました。

文字盤の質感や色彩とともに、ケースサイズの縮小は新たな差別化の可能性を広げています。スケルトンウォッチの増加は、精密工学の魅力がいかに抗いがたいものであるかを物語っています。いくつかの新作では、世界記録や初公開の技術も披露されました。

会場には多くの著名人が来場。シモーヌ・アシュリー、ウサイン・ボルト、ロジャー・フェデラー、カール・ルイス、ハンス・ジメルといった面々が姿を見せ、華を添えました。

出展ブランド、ジャーナリスト、インフルエンサー、YouTuber たちは SNS でも大きな反響を生み出し、「#watchesandwonders2025」のハッシュタグはイベント終了前の推定7億人のリーチを超えました（+17%）。

今年の名誉ゲストであった若い世代が積極的に参加。サロンへの来場や、時計学校訪問、職業教育のプレゼンテーション、SwissSkills 2025 の資格取得などを通して、約1万人の若者が時計製造の世界に触れることができました。

大きな期待を集めていた「イン・ザ・シティ」プログラムも大成功を収めました。ワークショップやガイドツアーはすぐに完売。ウォッチメイキング・ビレッジにはジュネーブ周辺の学校から多くの学生たちが訪れました。

木曜の夜は、ブティック内での演出や催しに続き、ボン・アンタンダーのコンサートのビートでクライマックスを迎えました。あらゆる世代の人々が集まり、この春の「時計の祭典」を祝いました。

出展企業一覧

A.ランゲ&ゾーネ(A. LANGE & SÖHNE) | アルピナ(ALPINA) | アンジェラス(ANGELUS) | アーミン・シュトローム(ARMIN STROM) | アーノルド&サン(ARNOLD & SON) | アーティ ジュネーブ(ARTYA GENEVE) | ボーム&メルシエ(BAUME & MERCIER) | ベル&ロス(BELL & ROSS) | ブレモン(BREMONT) | ブルガリ(BULGARI) | カルティエ(CARTIER) | シャネル(CHANEL) | シャリオール(CHARRIOL) | ショパール(CHOPARD) | クリスティアン・ヴァン・デル・クラウ(CHRISTIAAN VAN DER KLAUW) | クロノスイス(CHRONOSWISS) | サイラス(CYRUS GENÈVE) | チャペック(CZAPEK & CIE) | エベラール(EBERHARD & CO.) | フェルディナント・ベルトウー(FERDINAND BERTHOUD) | フレデリック・コンスタント(FREDERIQUE CONSTANT) | ジーナス(GENUS) | ジェラルド・チャールズ(GERALD CHARLES) | グランドセイコー(GRAND SEIKO) | グローネフェルト(GRÖNEFELD) | H.モーザー(H. MOSER & CIE.) | オートランス(HAUTLENCE) | エルメス(HERMÈS) | ウブロ(HUBLOT) | ハイゼック(HYSEK) | エイチワイティエ(HYT) | IWC シャフハウゼン(IWC SCHAFFHAUSEN) | ジャガー・ルクルト(JAEGER-LECOULTRE) | クロススタジオ(KROSS STUDIO) | ローラン・フェリエ(LAURENT FERRIER) | ルイ・モネ(LOUIS MOINET) | マイスタージンガー(MEISTERSINGER) | モンブラン(MONTBLANC) | ノモス グラスヒュッテ(NOMOS GLASHÜTTE) | ノルケイン(NORQAIN) | オリス(ORIS) | パネライ(PANERAI) | パルミジャーニ・フルリエ(PARMIGIANI FLEURIER) | パテック フィリップ(PATEK PHILIPPE) | ペキニエ(PEQUIGNET) | ピアジェ(PIAGET) | レイモンド・ウェイル(RAYMOND WEIL) | レッセンズ(RESSANCE) | ロジェ・デュブイ(ROGER

WATCHES AND WONDERS GENEVA



DUBUIS)| ロレックス(ROLEX)| ルディ・シルヴァ(RUDIS SYLVA)| スピーク・マリン(SPEAKE-MARIN) |
タグ・ホイヤー(TAG HEUER)| トリローブ(TRILOBE)| チューダー(TUDOR)| ユーボート(U-BOAT)| ユリ
ス・ナルダン(ULYSSE NARDIN)| ヴァシュロン・コンスタンタン(VACHERON CONSTANTIN)| ヴァン クリ
ーフ&アーペル(VAN CLEEF & ARPELS)| ゼニス(ZENITH)

ウォッチズ・アンド・ワンダーズ ジュネーブ財団について

ウォッチズ・アンド・ワンダーズ ジュネーブ財団 Watches and Wonders Geneva Foundation (WWGF) は、2022年9月にロレックス、リシュモン、パテック・フィリップの主導で設立された非営利財団です。2024年には、新たにシャネル、エルメス、LVMH が理事会メンバーに加わりました。私たちの使命は、時計製造の文化を世界に広めること。その中心的な役割りとなるのが、ここジュネーブです。2025年は60ブランドが出展、2024年の前回開催では49,000人の来場者を迎え、史上最多の記録を更新しています！

詳細：watchesandwonders.com

プレスリリース、画像、動画のダウンロード：mediacenter.watchesandwonders.com

プレスお問い合わせ先：press@watchesandwonders.com

ソーシャルメディア：#watchesandwonders2025

WATCHES AND WONDERS GENEVA

